

## ○各種技術支援等

### 1) 技術支援等

#### (1) 技術基準等の作成

港湾の施設の技術上の基準・同解説の部分改訂等に関する検討会議や各種WGに参画し、港湾施設等の設計に関するルール作りに取り組んでいます。

#### (2) 港湾管理者や港湾立地企業への設計支援

港湾施設の設計に関する情報の提供や相談等の技術的支援を行います。

### 2) 民間等新技術の活用推進

有用な新技術の積極的な活用と技術のスパイラルアップを目的として、国土交通省では事後評価に重点をおいた「公共工事等における新技術情報スキーム」を運用しています。

このスキームは、民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用していくための制度です。

### 【新技術情報提供システム】

NETIS : New Technology Information System

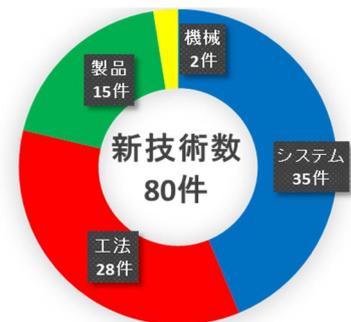
ONETIS (全国版) : <http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>

新技術情報提供システムとは、国土交通省が運用している新技術に係る情報を、共有及び提供するためのデータベースで、有用な新技術の情報を誰でも容易に入手することが可能です。

NETISは申請情報と評価情報から構成され、評価情報を中心に運用されています。

下関技調では、港湾・空港に関する新技術の申請受付や相談業務を行っており、これまでに80件の新技術が登録されています。

令和6年度においては、港湾に係る新技術として、新たに以下の5件が登録されました。



NETIS 登録状況  
(平成18年度～令和6年度)  
※下関技調で登録した  
港湾空港関係の新技術

登録番号	新技術名称
QSK-240001-A	藻場形成促進技術「リーフボール藻礁」
QSK-240002-A	潮流・潮汐レポートプランナー
QSK-240003-A	グラブ排土高さ調整システム「センサーバリア」
QSK-240004-A	グラブ旋回軌道管理システム「バケットウォッチャ」
QSK-240005-A	マリンエコダー工法